

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
公衆衛生学各論 I		松本 昌雄	講義	2	後期
必修・選択	修了要件	選択			
	資格要件	調理師免許必修			
学習目標	感染症や食中毒、生活習慣病の予防と調理師の役割について知識を深める。また、変化する環境の中で健康的に生活するために必要な各種の保健活動について学ぶ。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	感染症と疾病予防 (1)	感染症と公衆衛生の発達			
2	感染症と疾病予防 (2)	感染症の疫学、発生要因			
3	感染症の予防	感染症の分類・定義、予防と対策			
4	近年の感染症	増加している感染症			
5	疾病の動向と予防 (1)	感染症の減少			
6	疾病の動向と予防 (2)	生活習慣病の増加、予防			
7	母子保健 (1)	意義、目標			
8	母子保健 (2)	対策健康診査、保健指導			
9	母子保健 (3)	小児保健、今後の動向			
10	学校保健 (1)	意義、保健教育			
11	学校保健 (2)	保健管理			
12	産業保健 (1)	作業環境と健康、作業条件と健康			
13	産業保健 (2)	職業病、労働災害、職場環境			
14	老人保健	老人保健の現状			
15	精神保健	精神保健の歴史、精神の健康			
参 考 書	「国民生活の動向」(財)厚生統計協会 2009 緒方正名 編著「基礎 衛生・公衆衛生学」朝倉書店 2006 調理師養成教育全書 必修編 3 公衆衛生学 2010				
学習上の注意 (自己学習、学外学習など)	予習・復習を必ず行うこと。 プリントを活用しノートの整理を行うこと。				
評価の方法と時期	定期試験における記述試験、受講態度、出席状況によって総合的に評価する。				